

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、年金改革法案の承認に悲観的な見方が強まりレアル売りが引けにかけて加速し、3. 27台後半で取引を終えた。BTGパクチューが主催したセミナーに出席したMeirelles財務相は昨日、「法案を支持している議員は日々変化しているが、増加傾向にある」と発言。また、①政府は今月の承認を引き続き目指している、②承認は可能である、③3月への延期は想定していない、④プランBは存在しない、⑤ブラジルはこの改革をグローバルマーケットの動向に左右されなければならない(米国株の動きには注視している)、などの見解を示した。一方で、「下院は19日の法案承認を既に断念し、28日に投票を延期することを決定している」との報道も見られる(Maia下院議長も、「法案への十分な支持が期待できない場合は投票を見送る」、との姿勢を強めている他、前都市相のBruno Araujo氏も、「法案を承認できる段階にはなく、11月まで延期すべきである」と発言)。なお、法案の報告者に指名されているArthur Maia氏はブラジリアで記者団に対し、「法案への支持を増やすため、4つの項目で譲歩する用意がある」と述べている。

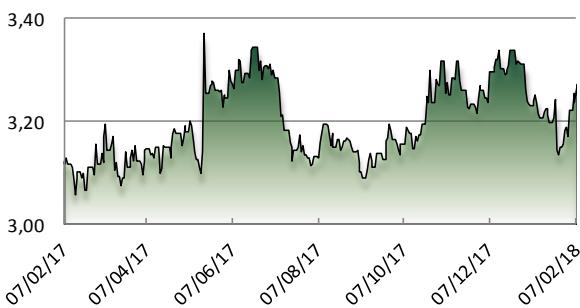
ブラジル中銀は昨日のCOPOMにおいて、政策金利Selicを市場予想通り25bps引き下げ6. 75%とした。決定は全会一致で利下げは11会合連続。但し、声明文において利下げ局面の終了を強く示唆している。

マーケットデータ

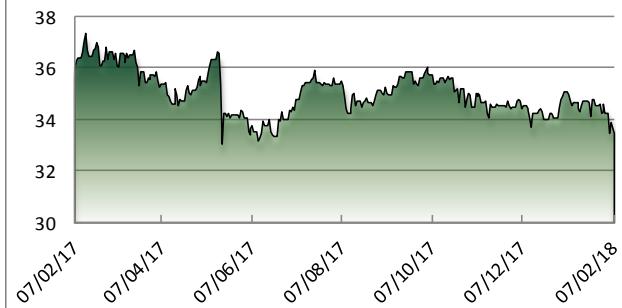
| Indicator | | Unit | 2月6日 | 2月7日 | 前日比 | 1ヶ月前比 | (年初来)高値 | (年初来)安値 |
|--------------------------|------|-------|--------|--------|--------|--------|---------|---------|
| レアル | 対ドル | BRL | 3,2348 | 3,2713 | 1,13% | 1,31% | 3,1210 | 3,2917 |
| | 対円 | JPY | 33,87 | 33,42 | -1,33% | -4,54% | 35,13 | 33,25 |
| | 対ユーロ | BRL | 4,0093 | 4,0168 | 0,19% | 3,24% | 3,8531 | 4,0617 |
| 円 | 対ドル | JPY | 109,56 | 109,33 | -0,21% | -3,29% | 108,28 | 113,39 |
| | 対ユーロ | JPY | 135,60 | 134,09 | -1,11% | -1,42% | 133,06 | 137,50 |
| Bovespa (ブラジル株価指数) | | Index | 83.894 | 82.767 | -1,34% | 4,67% | 86.213 | 76.403 |
| CDS Brazil 5yrs | | bps | 153,60 | 151,86 | -1,13% | 3,31% | 161,93 | 142,50 |
| Brazil 10yrs Gov. Bond | | % | 9,79 | 9,76 | -0,31% | -2,55% | 10,07 | 9,68 |
| DI Future Jan19 (金利先物) | | % | 6,83 | 6,81 | -0,37% | 0,15% | 6,94 | 6,76 |
| 3 Months US Dollar Libor | | % | 1,7907 | 1,7907 | 0,00% | 5,09% | 1,7935 | 1,6959 |
| CRB Index (国際商品指数) | | Index | 194,75 | 192,34 | -1,24% | -0,57% | 201,19 | 191,93 |

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート



＜オンブスマン連絡先: 0800 722 2762＞

本レポートは情報の提供目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。